

【FdData 中間期末：中学社会公民】

[選挙の課題]

◆パソコン・タブレット版へ移動

[一票の格差]

[問題](前期期末)

議員1人あたりの有権者数に差がある場合、一票の価値が異なるため一票の格差という問題が起きる。これは法の下での平等に反することになる。次の表は、ある衆議院議員選挙におけるある小選挙区の有権者数を示している。表中のA～Dのうち、一票の価値が最も高い選挙区はどれか。その記号を書け。

衆議院小選挙区	A	B	C	D
有権者数(万人)	47	38	31	21

[解答]D

[解説]

Aの選挙区は約47万人で1人の衆議院議員を、Dの選挙区は約21万人で1人の衆

[一票の格差]

議員1人あたりの有権者数に差がある

一票の価値が異なる



法の下での平等に反する

議院議員を選出する。仮にDと同じ有権者をもつD'という選挙区があったとすると、DとD'で合計42万人で合計2人の議員を選出することになる。Aの選挙区は47万人で1人しか選出しないので、DやD'のほうが有利である。言いかえれば、DやD'の有権者1人当たりの議員数はAの2倍以上である。議員1人あたりの有権者数が少ない選挙区ほど一票の価値が高い。

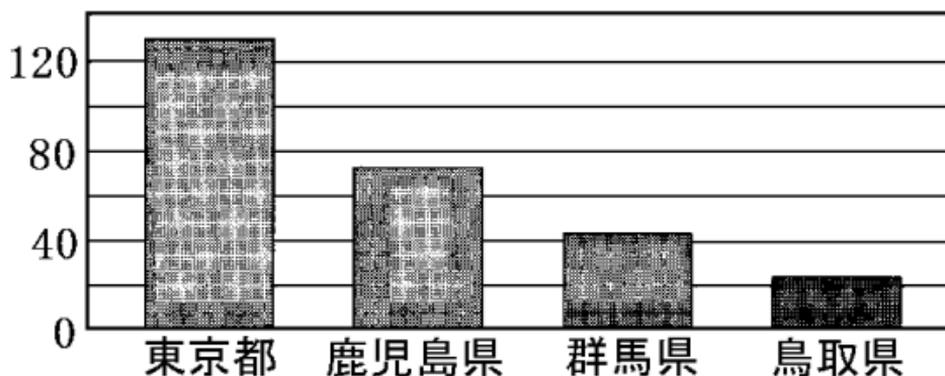
このように、一票の価値が異なる問題を一票の格差という。一票の格差の問題が生じたのは、人口の都市への集中によって都市部の人口が増大し、農村部の人口が減少したためである。法の下での平等(平等権)に反するということで、何度か訴訟がおこされ、最高裁判所も3倍を越すような格差は違憲であるとの判決を下している。

※出題頻度：「議員 1 人あたりの有権者数に差◎→一票の格差(一票の価値が異なる)◎」「法の下での平等(平等権)に反する◎」

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

(万人) 参議院議院(選挙区制)1人当たりの有権者数



- (1) 上の資料で一票の価値に差が生じているが、このような問題を何というか。
- (2) 上の資料は、4都県の参議院議員1人当たりの有権者数である。このうち一票の価値が最も高い都県名を書け。
- (3) 一票の価値の格差が大きいことが、憲法問題として争われる理由を簡潔に書け。

[解答](1) 一票の格差 (2) 鳥取県

(3) 法の下での平等に反するから。

[問題](2 学期期末)

今回の選挙では議員 1 人当たりの有権者数で、鳥取 1 区は 23 万 959 人、東京 13 区は 48 万 247 人となっている。

- (1) このような議員一人当たりの有権者数の格差を何というか。
- (2) 東京 13 区の議員 1 人当たりの有権者数は鳥取 1 区の何倍になっているか。小数点以下第 3 位を四捨五入して、小数点以下第 2 位まで出せ。
- (3) この格差は、最高裁判所も違憲状態と言っている。それは憲法に保障されている国民のどのような権利を侵しているのか。

[解答](1) 一票の格差 (2) 2.08

(3) 平等権(法の下での平等)

[解説]

$480247 \div 230959 = \text{約 } 2.08$ なので、鳥取1区の一票の価値は東京13区の2.08倍になる。このように一票の格差があることは、憲法が保障する平等権(法の下での平等)に反する。

[問題](2学期中間)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

一票の格差とは、有権者が少ない選挙区ほど、有権者の投じる一票の価値は(①)なり、有権者数が多い選挙区ほど、一票の価値が(②)なる問題である。これは国民の持つ基本的人権のうち、(③)権を侵害している。

[解答]① 高く ② 低く ③ 平等

[問題](1 学期期末)

有権者の多い選挙区と少ない選挙区の差が大きいことが問題とされている。なぜ問題とされているのか、その理由を「一票の価値」の語句を使って簡単に書け。

[解答]一票の価値に大きな差があることは法の下での平等に反するから。

[棄権の増加]

[問題](後期中間改)

今日の選挙の課題として、選挙に行かない棄権が増え、投票率が低下していることがあげられる。多くの有権者が選挙を棄権すると、一部の有権者よって政治の大切なことが決められてしまうことになり、その結果、主権者である国民全体の意思が、政治に正しく反映されなくなる。投票率の低下をくいとめるために、近年では、有権者が投票しやすいように、告示の翌日から投票日の前日までの期間に(X)投票ができるようになった。また、投票時間の延長も行われた。Xに当てはまる語句を漢字3字で答えよ。

[解答]期日前

[解説]

[棄権の増加]

無関心→棄権→投票率の低下

→ 期日前投票，投票時間の延長

今日の選挙の課題として，選挙に行かない棄権が増え，投票率が低下していることがあげられる。

多くの有権者が選挙を棄権すると，一部の有権者によって政治の大切なことが決められてしまうことになり，その結果，主権者である国民全体の意思が，政治に正しく反映されなくなる。投票率の低下をくいとめるために，近年では，有権者が投票しやすいように，告示の翌日から投票日の前日までの期間に前もって投票できる期日前投票の制度も整えられている。また，投票時間の延長も行われた。

※(補足)極端な仮想例をあげて説明しよう。政治的無関心が広がり、投票率が非常に低くなってしまった20××年の衆議院総選挙で、^{せいけんだっかん}政権奪還をめざしたX党は、^{こうれいか}高齢化に伴って増加したお年寄り層の票に注目した。X党は「新しい福祉国家づくり!」をスローガンに、「60歳以上の医療費完全無料化」「年金支給額の大幅アップ」を政権公約として選挙戦に^{のぞ}臨んだ。選挙の結果はX党の歴史的な大勝利であった。一般の投票率は30%と低い水準のままであったが、高齢者層の投票率は80%を超え、しかもそのほとんどがX党へ投票したためであった。

政権獲得後、公約に掲げた政策を実施するために、改めて必要な費用を算出したX党は^{がくぜん}愕然とした。

税収が 60 兆円前後なのに、公約を実現するために新たに必要になる金額は 20 兆円を超えるのだ。「ここで、公約を破れば、次の選挙で敗れてしまう。」と考えた X 党は、消費税を 10%から 20%に引き上げることを決め、圧倒的多数を背景に法案を成立させた。この仮想例で問題なのは、「高齢者層の投票率が非常に高く、若年層などの投票率が極端に低い」ので、国民の一部の層の意思がかたよって選挙に反映されてしまったことである。

※出題頻度:「棄権→投票率の低下△」「期日前投票○」「投票時間の延長△」

[問題](2 学期期末)

今日の選挙の問題点として、選挙に行かずに棄権する人が多いことがあげられるが、投票率を上げるために日本ではどんな工夫を行っているか。次のア～エの中から正しいものを2つ選べ。

- ア インターネットでの投票をできるようにした。
- イ 投票時間を延長した。
- ウ 期日前投票ができるようにした。
- エ 代理で投票できるようにした。

[解答]イ，ウ

[問題](後期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 選挙区における 1 票の格差のほかにも、()の低下が民主政治への危険信号であると心配されている。文中の()に適語を入れよ。
- (2) (1)に対して、投票しやすくするためにどのような対策がとられているか。2つあげよ。

[解答](1) 投票率 (2) 期日前投票, 投票時間の延長

[問題](前期期末)

近年、日本における選挙に関する課題の1つとして、棄権が多いことが挙げられている。このように、多くの人々が選挙を棄権して投票率が低くなると、どのような問題がおこると考えられるか。「一部」「大切」「主権者である国民の意思」という語句を使って説明せよ。

[解答]一部の人たちによって政治の大切なことが決められてしまうことになり、その結果、主権者である国民の意思が、政治に正しく反映されなくなること。

【各ファイルへのリンク】

社会地理

[\[世界1\]](#) [\[世界2\]](#) [\[日本1\]](#) [\[日本2\]](#)

社会歴史

[\[古代\]](#) [\[中世\]](#) [\[近世\]](#) [\[近代\]](#) [\[現代\]](#)

社会公民

[\[現代社会\]](#) [\[人権\]](#) [\[三権\]](#) [\[経済\]](#)

理科1年

[\[光音力\]](#) [\[化学\]](#) [\[植物\]](#) [\[地学\]](#)

理科2年

[\[電気\]](#) [\[化学\]](#) [\[動物\]](#) [\[天気\]](#)

理科3年

[\[運動\]](#) [\[化学\]](#) [\[生殖\]](#) [\[天体\]](#) [\[環境\]](#)

【FdData 中間期末製品版のご案内】

このPDFファイルは、FdData 中間期末をPDF形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版のFdData 中間期末はWindows パソコン用のマイクロソフトWord(Office)の文書ファイル(A4版)で、印刷・編集を自由に行うことができます。

◆FdData 中間期末の特徴

中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は、実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約1800～2100ページと豊富な問題を収録しているため、出題傾向の90%以上を網羅しております。

FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは、「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では、ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」、「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として、塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ、成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは、製品の全内容を掲載しており、どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし、FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を、鉛筆を使って一問一問解き進むことで、大きな学習効果を得ることができます。さらに、製品版は、すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」、編集に適した「問題解答一体形式」、暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の3形式を含んでいますので、目的に応じて活用することができます。

[FdData 中間期末の特徴\(QandA 方式\)](#)

◆FdData 中間期末製品版の価格

社会地理, 歴史, 公民 : 各 7,800 円

理科 1 年, 2 年, 3 年 : 各 7,800 円

数学 1 年, 2 年, 3 年 : 各 7,800 円

ご注文は電話, メールで承っております。

[FdData 中間期末\(製品版\)の注文方法](#)

※パソコン版ホームページは, Google
などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。

(「amazon fddata」で検索)

【Fd 教材開発】 電話 : 092-811-0960

メール : info2@fdtext.com